



第1回 センター・インストラクター養成研修を実施！ 多機能化するB&G海洋センターに対応した新資格制度がスタート！



2017年6月6日(火)から7月5日(水)の30日間、沖縄県本部町で、1回目となるセンター・インストラクター養成研修を実施しました。

この研修は、従来実施していたヨットやカヌーなどの海洋性スポーツを指導するアドバント・インストラクターと、主に水泳の指導を行うアクア・インストラクターの両研修を統合したもので、障害者の海洋性スポーツや避難所開設運営、地域コミュニティの育成を追加するなど、多機能化するB&G海洋センターに対応した、新しい資格制度としてスタートしました。



自然についての知識だけでなくその裏側にある「メッセージ」を知る環境学習



「プールでの救助法」では、万が一事故が発生しても冷静に対応することの重要性を再確認



災害時に海洋センターを活用する「避難所開設」をワークショップ形式で学びました



先輩指導員からの講義では、海洋センター担当者としての心強い言葉を多くいただきました



「障がい者カヌーについて」をテーマに障がい者についての知識や乗船方法を学びました

センター・インストラクター養成研修を終えて

B & G財団 企画部 広報課 竹尾 洋介
(2017年度自治体派遣研修生 大分県国東市)

30日間という「長そうで短い」時間でしたが、充実した日々を送ることができました。常にメンバーと一緒にいましたので家族のような存在になりました。地元に帰つても、同期の皆さんと連絡を取り合い、B&G海洋センターをより良くしていきたいです。

